

総社の冬の 名物イベント

CONTENTS

- 吉備線LRT化基本計画素案 …… 2
- “昭和”で暮らしてみませんか …… 4
- 確定申告 …… 6
- お知らせ …… 10
- 総社芸術祭 オペラ「カルメン」 …… 19
- フォトニュース …… 22

2015
平成27年
No. 119

2



平成27年2月号
No. 119

発行／総社市役所 編集／企画課広報広聴係
電話0866(92)8214
Eメール kikaku@city.soja.okayama.jp

〒719-1192 岡山県総社市中央一丁目1番1号
広報紙の配布 電話0866(92)8218(総務課) FAX0866(93)9479
総社市役所のホームページ http://www.city.soja.okayama.jp/ 総社市携帯サイト



こたつ 100 個ライブ
ぬくもり感じ盛り上がる



high school student's
青春の1ページ
部活動紹介11
club introduction



総社高等学校箏曲部の部員。少人数ならではの仲の良さを発揮して活動する

総社高等学校 箏曲部

繊細な美しい音色で
伝統音楽の魅力を伝える

部員同士のコミュニケーションと日々の練習を大切に、息の合った美しい演奏を目指す。総社高等学校箏曲部。

部員は5人。箏曲には指揮者がいないため、演奏者同士で音や間合いを感じとって弾かなくてはならない。また、心地よい音色を奏するためには、弦に触れる指先だけでなく、指の関節、手首、肘まで意識を集中させなければならぬ。お互いの絆を深めながら理想の音色を追求し、試行錯誤を繰り返している。

チームワーク良く心を込めて奏でる音色は、古き時代の日本で親しまれていた繊細で美しい音をよみがえらせ、聴く人の心を魅了する。



上田理緒 副部長 (倉敷東中出身)
箏曲の魅力は、どんな曲でも箏で演奏することによって、「和」の雰囲気を出せること。部長は、常に責任感をもって部員を引っ張ってくれています。練習を積み重ねて、「聴きにきてよかった。箏曲をやってみよう」と思ってもらえるような、美しい音色を奏でたいです。



大森彩加 部長 (倉敷東中出身)
部員全員で箏を楽しみながら演奏できるよう心掛けています。箏曲で一番重要なことは、演奏者全員の呼吸を合わせることで、日ごろからコミュニケーションを大切にして練習に取り組んでいます。聴く人に、普段あまり親しみのない箏曲の良さが伝わる演奏を目指したいです。



今月の表紙

「SOJAイルミネーション2014」をさらに盛り上げようと、市役所駐車場で開催された「こたつ100個ライブ」。家族や友人らとこたつに入り、囲みながらライブを楽しんでいました。盛況だったこのライブ。総社の冬の名物イベントになりそうです。

編集後記
■3月22日に総社市制施行10周年を記念し、相川七瀬さんのコンサートが行われる。当日はうれしさのあまり仕事そっちのけで盛り上がってしまいました。(E・M)
■青春の1ページをツイッターで配信していますが、やはり高校生ネタは反応がいいですね。ヘルシメニューにも「いいね」をお願いします。(W・S)
■そうじゃ吉備路マラソンがいよいよ開幕。今年も広報紙として全力で写真を撮りながら、全力でランナーを応援したい。(N・K)
■公民館のそば打ち講座に参加した。思った以上に難しかったけど、おいしいそばができた。(O・H)